

令和4年度(令和3年度施策·事業対象) 教育委員会の点検・評価

はじめに

県教育委員会では、明日のかながわを担う人づくりを進めるため、平成19年8月に本 県の教育の総合的な指針となる「かながわ教育ビジョン」を策定し、令和元年10月に国 の「第3期教育振興基本計画」を参酌し、一部改定を行いました。

この教育ビジョンでは、基本理念として「未来を拓く・創る・生きる 人間力あふれる かながわの人づくり」を掲げ、自己肯定感を基盤とした「思いやる力」「たくましく生きる力」「社会とかかわる力」の育成を教育目標として、各種の教育施策に取り組んでおります。

子どもたちがこれからの社会を生き抜くために必要な力を身に付けられるよう、本県を取り巻く環境を踏まえ、様々な教育施策に取り組んできましたが、令和2年1月16日に県内で国内初となる新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されて以降、学校における感染症対策など、様々な対応が求められることになりました。

県教育委員会では、基本的な感染防止対策の徹底と併せて、ICTの活用などにより「新しい生活様式」を踏まえた対応を図ってきましたが、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見据えながら、子どもたちの安全・安心の確保と学びの保障を両立させることを基本として、必要な対応を図っていきます。

今後とも、教育ビジョンで掲げた理念の実現に向け、点検・評価の結果を施策・事業の改善に役立てながら、取組を進めていきますので、県民の皆様には、本報告書をご覧いただき、県教育委員会の取組に対するご意見をお寄せくださいますよう、お願い申し上げます。

令和4年9月

神奈川県教育委員会

目次

教育	長及び教育委員会委員のメッセージ —————	1
点検	:・評価の概要	5
教育	委員会について	6
点検	:•評価結果 ————————————————————————————————————	13
令和]4年度点検・評価 対象施策・事業一覧表 ———————	13
I	生涯学習社会における人づくり ———————	14
п	共生社会づくりにかかわる人づくり —————	21
Ш	学びを通じた地域の教育力の向上 ——————	36
IV	子育て・家庭教育への支援 ————————————————————————————————————	40
V	学び高め合う学校教育 ————————————————————————————————————	43
VI	意欲と指導力のある教職員の確保・育成と 活力と魅力にあふれた学校づくり ———————	56
VII	県立学校の教育環境の改善	65
VIII	文化芸術・スポーツの振興	70
IX	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について ———	75
資料	· 	83
0	令和3年度教育委員会予算体系図 ——————	84
\bigcirc	会和3年度県立高校改革関連主要事業	90

教育長及び教育委員会委員のメッセージ



教育長 花田 忠雄

学校における新型コロナウイルス感染症対策の取組は、3年もの長期にわたっています。県立 学校で学ぶ皆さんは、この間、思い描いていたものとは異なる学校生活を送らざるを得ず、大変 申し訳なく思っています。

県教育委員会では、変異するウイルスの特性を踏まえ、基本的な感染防止対策を徹底しながら、 子どもたちの心身への様々な影響に寄り添うため、スクールカウンセラーやスクールソーシャル ワーカーによる支援の充実等を図っています。

引き続き、子どもたちの安全・安心の確保と、学びの保障を両立させることを基本に、どのような時代、社会の中でも、子どもたちが「生きる力」を身に付けることができるよう、神奈川の教育の充実に取り組んでまいります。



教育委員会委員 下城 一

依然終息が見えないコロナ禍、この一年みなさんは何を思いながら過ごしたでしょうか。「我慢」? 一部を除き、まじめな周りの大人達を見ては自分も我慢しなくてはと、言いたいことも言い出せない毎日。

加えて歴史教科書の題材と思っていた戦争が突如始まり、自分達もという不安、原材料やエネルギーの高騰、右往左往する親達、に息を呑む。

本当の勉強って何だろうと考えさせられる今、教育委員会は、みなさんの権利の拡充に取り組んできました。権利について学び、声を挙げることは、自分でできます。個人のせいにする自己責任論とは違い、互いの権利を尊重しながら自分の言葉で主張していく。その応援に向け、環境、教育の一層の改善に努めます。



教育委員会委員 河野 真理子

新型コロナウイルスの感染拡大に加え、環境問題、自然災害、ウクライナ情勢など、様々な危機に直面しています。そんな今だからこそ、教育や学校、生涯学習や社会教育、文化芸術やスポーツが、人々の人生を幸福で豊か(well-being)なものにし、社会や個人が成長・発達する上で、極めて重要であると再認識させられます。困難な状況下、学校の感染症対策と教育活動の持続的展開、社会教育施設での様々な工夫をする中で、県民の皆様のご理解とご協力が不可欠であることを実感いたしました。今後もこれらの歩みを止めることないよう、人生100年時代、Society5.0を見据え、「かながわ教育ビジョン」の実現に向けて、本書が活用されることを願っております。



教育委員会委員 吉田 勝明

ロシアのウクライナ侵攻、新型コロナウイルス感染症、さらには地球温暖化など、今、私たちは様々なストレスにさらされています。なかでも一番影響を受けているのが、子どもたちではないでしょうか。マスク使用や黙食、修学旅行・体育祭の中止やオンライン授業によるコミュニケーションの欠如など困難な環境での学生生活が続いています。そのような中でも子どもたちはよく頑張っていると思います。こういう時だからこそ、あらためて教育の重要性を感じています。新型コロナウイルス感染症がどれだけ蔓延しても国は滅びません。しかし教育が崩れれば国は滅びるでしょう。「教育をみれば、その国がわかる」、といわれる所以です。



教育委員会委員 笠原 陽子

これからの学校には、一人ひとりの児童・生徒が、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められています。今、まさに、地球規模の課題である新型コロナウイルス感染症に向き合い、様々な教育活動が制限される中において、自らに関わる問題として主体的に捉え、学校生活を充実させるために自分たちにできることは何かを仲間と共に考え、行動する力を身に付けようとしています。

こうした、自ら考え・行動できる児童・生徒を育成するために、日々、尽力されている教職員 をはじめ地域・保護者の方に感謝を申し上げるとともに、次の時代を担う子どもたちにバトンを 繋ぐためにも、共に頑張ってまいります。



教育委員会委員 佐藤 麻子

今年7月、世界経済フォーラムが発表したジェンダーギャップ指数で、日本は146か国中116位でした。政治参画が139位、経済参画が121位と低順位でしたが、実は、教育は1位でした。これは、識字率と就学率を基にしているためだと思われます。教育現場のプラクティスが真にジェンダー平等であれば、社会に出たとたんに女性が活躍しなくなってしまうということはないのではないでしょうか。

昨年度、中等教育学校の入学者募集では、男女平等意識の育成や性的役割分担意識の解消などにつなげる狙いから、男女別の定員を廃止しましたが、これに限らず、ジェンダー平等を進め、児童・生徒一人ひとりが尊重され自分の能力を十全に発揮できるような学校づくりを進めていきたいと思います。

_	4	_
---	---	---

点検・評価の概要

1 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(以下「法」という。)が平成19年6月に改正、平成20年4月から施行されたことに伴い、各教育委員会は毎年、その教育行政事務の管理執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされました。県教育委員会の活動については、広報紙や広報番組、ホームページ等の様々な方法により県民の皆様にお知らせしているところですが、法に基づき「教育委員会の点検・評価」(以下「点検・評価」という。)を実施し、その結果を公表するものです。

2 点検・評価の対象

今日の教育課題を解決していくため、特に集中的・横断的に進めていく必要のある取組を、本県の教育の総合的な指針である「かながわ教育ビジョン」の「第5章 重点的な取組」で整理し、そのうち主なものを県の総合計画である「かながわグランドデザイン」の実施計画に位置付けて取り組んできました。

令和3年度は「第5章 重点的な取組」のうち、「かながわグランドデザイン」第3期実施計画に位置付けたもの、令和3年度当初予算の「重点的な取組」に位置付けたもの、その他教育委員会が必要と判断する取組に加えて、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応についても、点検・評価の対象としています。(13ページ「令和4年度点検・評価 対象施策・事業一覧表」参照)

3 点検・評価の方法

点検・評価に当たっては、「かながわ教育ビジョン」の8つの大柱に加えて、令和2年度に引き続き、 新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について、1つの大柱を設けて、それぞれに設定し た中柱ごとに実績・成果及び課題を記載しています。

また、法に基づき、点検・評価の客観性を確保するため学識経験者などの有識者からご意見やご助言をいただき、ご意見を踏まえた、今後の対応方向(令和4年度当初時点)を記載しています。

なお、今後の対応方向に記載した取組のうち、令和4年度については、新型コロナウイルス感染拡大 防止策のため、事業の実施について変更が生じる場合があります。

<有識者氏名及び役職>

(五十音順 敬称略)

氏 名	役 職
石塚 崇	NPO教育かながわフォーラム 顧問
大木 健一	神奈川県PTA協議会 会長
折笠 初雄	学校法人岩谷学園 学園本部 本部長
阪本 光章	神奈川新聞クロスメディア営業局広告部 担当部長
佐藤 晴雄	日本大学文理学部 教授
高木 まさき	横浜国立大学理事・副学長
二見 稔	神奈川県経営者協会 専務理事

(役職は、令和4年6月1日現在)

教育委員会について

1 教育委員会の概要

教育委員会は、教育長及び5人の委員(計6人)をもって構成され、この6人の合議により、教育行政 の運営に関する基本方針を決定します。

会議は、教育長が招集し、教育長及び在任委員の過半数の出席により開催され、出席者の過半数で議決されます。

なお、教育委員会の権限に属するすべての事務を会議にかけるのではなく、日常的な事務等一定の事務 については、教育長に委任されています。

2 教育委員会の構成員

(令和4年4月1日現在)

職名	氏	名	現職等
教育長	花 田	忠 雄	_
委 員	下城	_	横浜国立大学教育学部教授
委 員	河 野	真理子	株式会社キャリアン代表取締役/コンサルタント
委 員	吉田	勝明	横浜鶴見リハビリテーション病院院長
委 員	笠 原	陽子	玉川大学教師教育リサーチセンター 独立行政法人教職員支援機構玉川大学センター担当 客員教授
委 員	佐 藤	麻 子	R&G横浜法律事務所弁護士

3 教育委員会委員の活動

(1)教育委員会会議

教育委員会委員は、毎月開催される教育委員会定例会及び臨時会に出席します。 (8ページ「4 教育委員会会議の開催実績」参照)

また、審議に当たっては、事前に委員一人ひとりが、議案や協議事項について十分な調査や研究を 行い、教育委員会会議に合わせて開催している委員協議会で様々な研究協議を行うなど、教育行政の 改善・推進に向けた審議の充実に努めています。

(2) その他の活動

教育委員会委員は、教育委員会会議での審議のほか、「かながわ教育ビジョン」に基づく施策の推進に資するよう、教育にかかわる各種会議・行事への出席や施設訪問等を行い、委員会活動の充実に努めています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種会議・行事等の多くが中止やオンライン開催等に変更となり、活動に制限が生じました。(11ページ「5 教育委員会委員が出席した会議・行事等」参照)

今後は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見据えつつ、県教育委員会主催事業の参加のほか、教育現場の抱える課題等を直接受け止め、政策形成等に生かすことを目的として、2~3か月に1回程度、県立学校・市町村立学校や図書館などの教育施設を訪問し、施設や事業の概要説明を受けるとともに、授業等の見学、教職員・生徒の皆さんとの懇談等を行い、教育現場の現状把握に努めていきます。

各種会議・行事への参加

令和3年度第1回神奈川県総合教育会議(令和3年6月1日 県庁新庁舎)





知事、教育長及び教育委員会委員が、「コロナ禍における今後の県立高等学校の教育の あり方について」を議題に、県立柏陽高等学校長から事例報告を受けた後、意見交換を行 いました。

令和3年度第2回インクルーシブ教育推進フォーラム(令和3年11月28日 海老名市文化会館)

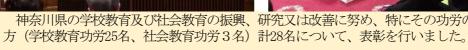




支援教育の理念のもと、共生社会の実現に向けて、すべての子どもができるだけ同じ場 で共に学び共に育つための環境づくりをめざして、「インクルーシブ教育」を推進するた めのフォーラムに出席し、挨拶しました。

令和3年度「教育功労者表彰」表彰式(令和3年12月15日 県庁本庁舎)







神奈川県の学校教育及び社会教育の振興、研究又は改善に努め、特にその功労の顕著な

4 教育委員会会議の開催実績

会議名 開催年月日	議案等		
4月定例会 R3.4.13	報告案件	令和3年度神奈川県教科用図書選定審議会委員の委嘱等につい て	1件
4月臨時会 R3.4.27	付議案件	令和4年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱 について ほか	8件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について ほか	4件
	付議案件	訴訟について	
5月定例会 R3.5.11	報告案件	第 15 期神奈川県生涯学習審議会委員の委嘱について ほか	2件
	協議・その他 報告	令和2年度県立学校におけるセクシュアル・ハラスメントに係るアンケート調査結果について ほか	5件
	付議案件	令和3年第2回県議会定例会への提案に係る意見の申出につい て	1件
5月臨時会 R3.5.26	報告案件	第 15 期神奈川県生涯学習審議会委員の委嘱について	1件
	請願	「高等学校歴史教科書採択について(請願)」について	1件
	付議案件	令和4年度使用中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程教科用図書選定に係る調査研究資料「社会(歴史的分野)」について ほか	4件
6月定例会 R3.6.8	請願	「高等学校歴史教科書採択について(請願)」について ほか	2件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について	1件
7月定例会	請願	「高等学校歴史教科書採択について(請願)」について ほか	3件
R3.7.16	協議・その他 報告	「望ましい中学校歴史・公民教科書採択を求める要望書」につ いて ほか	2件
	付議案件	令和4年度神奈川県立中等教育学校の前期課程使用教科用図書 の採択について ほか	7件
8月定例会 R3.8.3	報告案件	令和3年度神奈川県教育委員会表彰(優良PTA神奈川県教育 委員会表彰)について	1件
	請願	「2022年度に向けて、全日制を希望する子は全日制で、定時制を希望する子は定時制で、通信制を希望する子は通信制で、子どもたちが安心して学べるように、十分な条件整備をもとめる請願」について	1件
	協議・その他 報告	令和2年度 公立中学校等卒業者の進路の状況について ほか	2件

会議名開催年月日	議 案 等		
8月臨時会 R3.8.24	付議案件	令和4年度神奈川県立高等学校等使用教科用図書の採択について ほか	5件
	請願	「2022年度に向けて、全日制を希望する子は全日制で、定時制を希望する子は定時制で、通信制を希望する子は通信制で、子どもたちが安心して学べるように、十分な条件整備をもとめる請願」について	1件
	協議・その他 報告	「神奈川県内における公立夜間中学の開設等に関連して、義務教育を十分に受けていない方々に対する教育施設の充実を求める要望書」について ほか	2件
	付議案件	令和3年度教育委員会の点検・評価について ほか	4件
9月定例会 R3.9.3	報告案件	令和3年度神奈川県教育委員会表彰(神奈川県学校給食優良学 校等表彰)について	1件
	協議・その他 報告	令和2年度 公立高等学校等卒業者の進路の状況及び令和2年 度 公立高等学校等生徒の異動の状況について ほか	3件
9月臨時会 R3.9.28	付議案件 人事案件について		1件
10月定例会 R 3 . 10. 19	付議案件	県立高校改革実施計画(Ⅱ期)の一部改定について ほか	6件
	報告案件	令和3年度神奈川県教育委員会表彰(神奈川県優秀授業実践教 員表彰)について	1件
	協議・その他 報告	入学者選抜制度検討協議会について ほか まか はか	3件
11月定例会 R3.11.9	付議案件	神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則等の一部を改正する規則 ほか	3件
	報告案件	令和3年度神奈川県教育委員会表彰(永年勤続職員表彰)につ いて	1件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について ほか	2件
11月臨時会 R3.11.26	付議案件	令和3年第3回県議会定例会への提案に係る意見の申出について にはか	4件
	報告案件	職員の給与及び通勤に要する費用の弁償に関する条例等の一部 を改正する条例案に対する意見の申出について ほか	2件
12月定例会 R 3 . 12. 21	付議案件	人事案件について ほか	3件
	請願	「教科書採択の日程等について(請願)」について	1件
	協議・その他 報告	令和3年度 公立中学校等卒業予定者の進路希望の状況について ほか	3件

会議名開催年月日	議案等		
	付議案件	教育関係職員の旅費及び旅行に要する費用の弁償に関する規則 の一部を改正する規則 ほか	4件
1月定例会	報告案件	令和3年度神奈川県教育委員会表彰(神奈川県立学校の児童・ 生徒表彰)について ほか	3件
R4.1.25	請願	「教科書採択の日程等について(請願)」について	1件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について ほか	4件
	付議案件	神奈川県奨学金貸付条例施行規則の一部を改正する規則 ほか	2件
2月定例会 R4. 2. 8	報告案件	令和4年第1回県議会定例会への提案に係る意見の申出について にはか	2件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について ほか	4件
	付議案件	神奈川県指定重要文化財の指定について ほか	4件
3月定例会 R4.3.9	報告案件	令和3年度神奈川県教育委員会表彰(退職日付け永年勤続職員表 彰) について	1件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について	1件
3月臨 時 会 R4.3.24	付議案件	神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則の一部を改正する 規則 ほか	8件
	報告案件	かながわ人権施策推進指針の改定について	1件
	協議・その他 報告	新型コロナウイルス感染症への県教育委員会の対応について ほか	4件

5 教育委員会委員が出席した会議・行事等

年	月	目	会議・行事等	場所又は開催形式
	6月	1 目	令和3年度第1回神奈川県総合教育会議	県庁新庁舎
	6月	23日	社会福祉法人神奈川県共同募金会第245回評議 員会	神奈川県社会福祉会館
	7月	15日	令和3年度全国都道府県教育委員会連合会第1 回総会等	オンライン開催
	7月		JICA横浜トークイベント	オンライン開催
	7月	28日	第103回全国高等学校野球選手権神奈川大会 閉会式	サーティーフォー保土ケ谷球場
	9月	16日	「i-ハーベスト」発表会	オンライン開催
令	10月	8日	社会福祉法人神奈川県共同募金会第246回評議 員会	書面開催
和 3	10月	26日	第9回「いのちの授業」大賞審査会	委員会会議室
年	10月	27日	令和3年度地方教育行政功労者表彰式	文部科学省講堂
	10月	30日	「かながわ人づくりコラボ2021」	オンライン開催
	11月	18日	令和3年度市町村教育委員会オンライン協議会 (第2回)	オンライン開催
	11月	24日	令和3年度1都9県教育委員会全委員協議会	オンライン開催
	11月	28日	令和3年度第2回インクルーシブ教育推進 フォーラム	海老名市文化会館
	12月	8日	第9回「いのちの授業」大賞表彰式	県庁本庁舎
	12月	15日	令和3年度「教育功労者表彰」表彰式	県庁本庁舎
	1月	23日	令和3年度かながわ学力向上シンポジウム	オンライン開催
令和	1月	31日	令和3年度全国都道府県教育委員会連合会第2 回総会等	オンライン開催
4 年	2月	26日	JICA横浜トークイベント	オンライン開催
	3月	22日	社会福祉法人神奈川県共同募金会第248回評議 員会	神奈川県社会福祉センター

_	12	_